

# 人にやさしく地球にやさしい ヒューマンカンパニーへ

目まぐるしく変化する市場のニーズに対応し、事業を拡大してきたサカイホールディングスは来年で設立30周年を迎える。同社の肥田貴将代表取締役社長に事業内容や今後の展望について聞いた。

## サカイホールディングス

代表取締役社長  
**肥田貴将**氏

2001年にエスケーアイグループとしてジャスタック市場に上場後、17年にエスケーアイ、セントラルパートナーズ、エスケーアイマネージメント、エスケーアイ開発はホールディングス体制へ移行し、持ち株会社である「サカイホールディングス」として新たな一歩を踏み出しました。

### 成長分野を中心に 多角的な事業展開

当社では再生可能エネルギー事業のほか、携帯電話の販売代理店事業や保険代理店事業、葬祭事業、不動産賃貸・管理事業、法人向けビジネスソリューション事業を手がけています。これらの事業のなかで売り上げが目立って伸びているのは再生可能エネルギー事業と葬祭事業です。再生可能エネルギー事業においては13年の参入後、全国12カ所(45MW稼働中)で太陽光発電所



SAKAI HOLDINGS



サカイホールディングスでは、将来を見据えた太陽光発電などの再生可能エネルギー事業拡大のほか、グループ企業による葬儀会館の運営など葬祭事業での拡大を目指している。

16年に代表取締役社長に就任後、注力してきたのは人財採用です。採用方法を従来から抜本的に変え、自己成長型の人財採用に注力。昨年はグループ全体で103人が新卒入社し、1年目から大いに力を発揮しています。今後、若手社員のアイデアから、様々な新規事業が生まれてくるはずですが、社長の仕事は多種多様ですが、そのなかで最も重要な仕事は、適材適所に人財を配置することでしょう。とんがっている人財の力をどのように生かしていくのか。人は誰しも得意なことがあるはずで、それを生かしたときにより一層輝くのです。平均点を取る人材もいますが、一点突破型の人財が生き生きと働ける環境を構築していくことが、当社の成長ならびに魅力向上に

### 若い力を結集し 社員が輝ける環境へ

ひだ たかまさ ● 1985年8月20日生まれ。アメリカン・ライフ・インシュアランス・カンパニーを経て2011年9月に当社入社。12年6月当社経営戦略本部企画推進部長。13年12月セントラルパートナーズ取締役(現任)。15年12月当社取締役。16年10月当社代表取締役副社長を経て、同年12月から現職。

また、地元・名古屋市中心にスポットライトとしてイベントに参画、各種寄付を継続的に実行し、社会貢献活動にも積極的に取り組んでいきます。そして、次のステージを見据えてIR活動を本格化させ、株主の皆様とのコミュニケーションを深めていきます。

サカイホールディングスは果敢なチャレンジにより進化を続けます。これからの取り組みにご注目ください。

当社では再生可能エネルギー事業に注力し、自然エネルギーの普及および拡大を図っています。今後は小水力やメタンガス、風力などの研究にも取り組み、さらに規模の拡大を目指します。

一方の葬祭事業には09年に参入。業界のリーディングカンパニーであるティアと業務提携を行い、東海エリアにティアの葬儀会館を7会館運営しています。家族葬の増加など、葬儀のあり方が多様化するなかで、お客様のニーズは時々刻々と変化しています。

当社では「1級葬祭ディレクター」などの高い専門性とホスピタリティを有する「人財」がお客様に寄り添い、最適な提案を通して満足度の高い葬儀を提供しています。今後、超高齢社会を背景に需要の伸びが見込まれるなかで、東海エリアを中心に新店を加速していきます。また、相続相談や遺品整理のような葬儀関連のサービスの一層の充実を図り、ワンストップサービスやトータルケアを推進していきます。

### 設立30周年を控え 変革期へ突入

つながっていくものと確信しています。そう考える背景には「楽しい人生を過ごしてほしい」という私の強い思いがあります。仕事の時間は人生の多くを占めるもの。仕事がつまらないものであったならば、従業員にとって大変不幸なことではないでしょうか。そんな不幸な状況は絶対になくしたいのです。

当社は来年で設立30周年を迎えます。激動の時代のなかで、従業員一人ひとりが新しいことに取り組み、爆発的に生まれ変わっていくタイミングだと考えます。そのなかで特に重要と位置付けていることは、SDGs(持続可能な開発目標)です。当社はSDGsが目指す持続可能な社会実現に向けた考えに共鳴し、SDGsを軸とした経営を推進していきます。既に環境への取り組みとして再生可能エネルギー事業に参入、全国に太陽光発電所を建設し、環境負荷の低減に取り組んでおり、葬祭事業では生命の大切さ、感謝の気持ちなど、次の世代につなげていくことで、地域社会への貢献を目指しております。

そして企業パートナーシップの深耕として、BtoB(企業向け)ビジネスの本格化です。当社はこれまでBtoC(消費者向け)ビジネスを中心に手がけてきましたが、法人向け電力販売を皮切りにBtoBビジネスに注力し、様々なサービスやノウハウを提供することで、企業パートナーシップの活性化にもつなげていきます。今後も当社は事業活動を通じて持続可能な社会の実現を目指すべく、SDGs事業部を立ち上げ、社会課題の解決につながる取り組みを一つひとつ進めていきます。

